防だ



たった新田 全国在宅療養支援診療所連絡会会長

り出した。患者が医師を自由

な診療につながる懸念を払拭、に選択できないことや、過剰

くにお

道され、各方面に衝撃を与え

在宅患者紹介ビジネスが報

ている。時期を同じくして、

序生労働省も実態の調査に乗

できないことなどが、不適切

と判断したためだ。

践している医師を中心として 往診できる体制で、多くの患 きた。24時間・365日いつ ぬって在宅医療に力をいれて 組織し、忙しい診療の合間を 絡会は、在宅医療を誠実に実 でも患者の求めに応じて緊急 全国在宅療養支援診療所連 看護師、 ら在宅医療に取り組む医師、 都国立市では、2008年か

少子・高齢社会を迎えようと

している。高齢者の多くは、

トを避けて通れない。一定の 認知症や足腰の運動機能の低

介護事業者、ケアマ

宅医療普及の足かせとならな

かかわる規制につながり、在

いことを強く願っている。

者となる世界に類をみない超

わが国は3人に1人が高齢

いようのない醜聞である。 紹介ビジネスの横行は、驚き とともに、誠に残念としか言 閉じることとなる。 援を受けながら暮らし、命を 療への期待も大きいだけに、 だ。みとりまで支える在宅医 を整備することが喫緊の課題 虚弱な期間を医療や介護の支 全体で高齢者を支える仕組み 目分らしく暮らすには、地域 最期まで住み慣れた地域で 者の人生を支えている。我々 の在宅医療の対象は通院が困 我々や地区の医師会など職能 連携室からの紹介患者であ ケアマネジャーや病院の地域 の条件となる。 必要だ。しかし、一般開業医 団体としての自浄作用は当然 けるゆとりなどない。 る。業者からの患者紹介を受 難となったかかりつけ患者、 こそが、健全な在宅医療推進 る様々な職種が連携すること でなく、医療や介護にかかわ の矜持に解決策を求めるだけ 私のクリニックがある東京 紹介ビジネスを防ぐには、 機能していれば、よからぬ業 た。かかる事態が在宅医療に 者が暗躍する機会はないはず

の担当者が集まって、お互い ネジャー、市民代表、市役所 の情報を共有する協議会を開 談に乗ったりしている。 家族、本人から在宅介護の相 師を探したり、現在療養中の の相談を受けて訪問できる医 が決まらない患者や病院から 病院から退院する際に在宅医 宅医療相談窓口も設置した。 き、なにかあればすぐに連絡 議会から派生し、11年には在 できる関係を続けている。協 地域のシステムががっちり